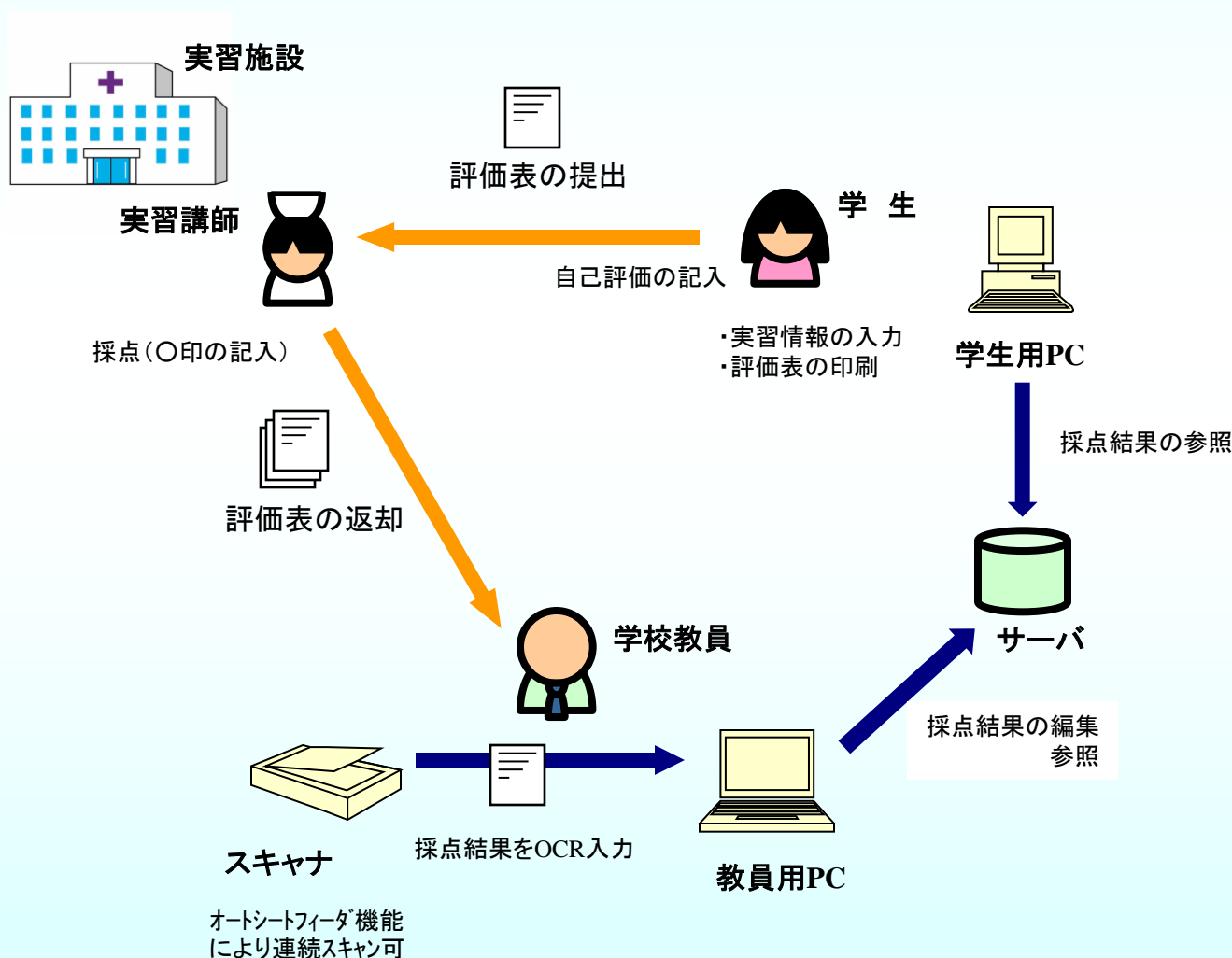


実習評価  
管理

受持患者  
管理

看護技術  
達成度管理

- ◆評価表は学生自身で入力・印刷
- ◆スキャナ取込みで入力作業を省力化
- ◆評価項目や配点の設定変更も可能
- ◆疾患名、看護診断はマスタから選択可能
- ◆学籍管理(別売)へ評価結果を反映可能



- ◇採点結果の入力は、評価表をスキャナを用いて入力するだけ
- ◇XLS形式出力でExcel連携
- ◇ご要望に合わせてカスタマイズ可能

## ◆実習評価参照画面(スキャナ入力後)

M評価点数表メンテナンス		大分類名		照会										
平成18年度	選択科目	2	基礎看護学実習Ⅱ											
評価項目名		自己評価	指導者評価											
1	系統的観察、測定、面接により行動を収集することができる。	A 10点	A 10点	<table border="1"> <tr><td>評価</td><td>評価点数</td></tr> <tr><td>A</td><td>10点</td></tr> <tr><td>B</td><td>8点</td></tr> <tr><td>C</td><td>6点</td></tr> <tr><td>D</td><td>5点</td></tr> </table>	評価	評価点数	A	10点	B	8点	C	6点	D	5点
評価	評価点数													
A	10点													
B	8点													
C	6点													
D	5点													
2	収集した行動を生理的様式、自己概念様式、役割機能様式、相互依存様式の4つの対応様式ごとに整理できる。	A 9点	A 9点											
3	収集した情報が効果的行動か非効果的行動かを判断し、その要因を解釈することができる。	A 9点	A 9点											
4	非効果的行動を統合し看護問題を予測することができる。	B 7点	B 7点											
5	看護問題の原因となる刺激を明らかにし、看護診断できる。	A 9点	A 9点											
6	対象の期待される結果について目標を設定することができる。	B 7点	B 7点											
7	目標を達成するための具体的な看護計画を立案できる。	B 7点	B 7点											
8	日々の患者の状態に合った援助方法を計画・立案できる。	B 7点	A 9点											
9	看護援助は対象の安全・安楽を確保し、対象の状態や反応を確認しながら実施できる。	A 9点	A 9点											
10	対象の反応を観察・測定・面接技法を用いて捉え、看護目標の達成度が評価できる。	B 7点	B 7点											
評価合計		90点	90点											

自己評価・指導者評価はスキャナ取込により自動入力されます。

## ◆受持患者入力画面

S受持患者入力画面		基礎看護学実習Ⅱ		再実習科目
平成18年度	受持患者リスト			
学籍番号	13119	2学年	氏名	南日本 マイクロ太郎
処理対象年度	平成17年度	実習時学年	2学年	
実習期間	平成17年11月21日～平成17年12月09日			
実習施設	南日本 マイクロ病院 A棟			
受持患者数	1名	※1.1名 2.2名 3.3名 4.4名 5.5名以上		
受持患者の状況				
年齢	性別	疾患名	受持期間	日別看護診断対象者
1人目 67才	1:男	17 肺癌	12日間	<input checked="" type="checkbox"/>
2人目 才0			日間	<input type="checkbox"/>
3人目 才0			日間	<input type="checkbox"/>
4人目 才0			日間	<input type="checkbox"/>
看護診断 (最も長期間持った患者に上げた看護診断)				
看護診断 1	4 感染リスク状態			
看護診断 2	97 気分転換活動不足			
看護診断 3				
看護診断 4				
看護診断 5				

疾患名・看護診断はマスタより選択して入力できます。

## ◆看護技術達成度入力画面

経験値設定		基礎看護学実習Ⅱ		照会
平成17年度	選択科目	2	基礎看護学実習Ⅱ	
経験項目	次項目名	経験値	経験値	受持患者で実施
環境調整技術				
1:療養生活環境調整 (ベッドサイドの清掃・整頓・室温・採光など)		1	1	<input type="checkbox"/>
2:臥床患者のベッドメイキング		1	0	<input type="checkbox"/>
4:リネン交換		1	1	<input type="checkbox"/>
食事援助技術				
9:食事摂取援助・経口的摂取		1	0	<input type="checkbox"/>
食事摂取困難時の対応				
10:痲痺・嚥下困難などの状況下での摂取		2	0	<input type="checkbox"/>
11:経管栄養法 (経鼻胃チューブの挿入)		2	0	<input type="checkbox"/>
12:経管栄養法 (流動食の注入)		2	0	<input type="checkbox"/>
排泄援助技術				
14:便器使用		1	0	<input type="checkbox"/>
15:尿器使用		1	0	<input type="checkbox"/>

技術水準値と経験値を対比して達成度を確認できます。

### 【主な出力帳票類・ファイル】

■実習評価	評価表、科目別評価表、実習成績一覧
■受持患者	受持患者一覧、看護診断一覧
■看護技術達成度	科目別技術集計、経験達成度、経験度集計表 科目別経験到達度

### 【クライアント/スタンドアロン動作環境】

対応OS	Windows2000/XP/Vista
対応機種	DOS/V互換機
メモリ	512MB以上
プリンタ	A3対応ページプリンタ

開発・販売・サポート